山行報告書

報告書作成	2009年11月29日

山名 [山域]	北八ヶ岳･雨池(2080m)	目的と方法	初冬の自然探索と北八ヶ岳の展望
登山期間	2009年11月29日	山行形態	日帰りハイキング
参加人数	3人		

行動記録

ダイソー駐車場(4:30) =0:10= 岡崎IC(4:40) =1:15= 駒ケ岳SA(6:55-7:00)=−0:30= 諏訪IC (7:30)=0:35=ロープウェイ駐車場(8:05-9:00)=0:10= ロープウェイ山頂駅(9:10) −0:50- 林道分岐(10:00-10:10) −0:30- 雨池 (10:40-10:45) -0:10- 雨池北端(10:55)-0:05- 雨池(11：00-11：15)-0:25- 林道分岐(11:40-11:45)-0:35- 縞枯山荘(12:20-12:50) -0:15-ロープウェイ山頂駅(13:05-13:20)=0:10= ロープウェイ駐車場(13:30-14:00) =0:45= カンデオホテル展望風呂(14:45-15:40) =0:05= 諏訪IC(15：45)＝0:30＝駒ケ岳SA(16:15-16:55)=1:35=豊田東IC (18：30) ＝1：00＝ダイソー駐車場 (19：30)

ルート

日誌

岡崎248号線沿線のダイソー/デニーズに集合し、日帰りで北八ヶ岳を目指す。ピラタス横岳ロープウェイ駅に8時に着き、始発 (9：00) 便に備える。スキー場は人口降雪の途中で来週オープン予定。乗客は我々を含め5人だけ。
ロープウェイ駅から縞枯山荘前を通過して、雨池へ向かう。1週間前に30-40cmほど雪が積もったそうですが、暖かい日が続き、10-20cmに減っていた。道標がしっかりあり、持参したアイゼンを使う場面もなく、岩が露出している登山道も適度な積雪で歩きやすい。縞枯山、北横岳は雲に隠れていたものの、林道に下る途中、浅間山が姿を見せていた。
雨池は例年よりも氷が薄いようだが、一面しっかり凍っていました。
帰路、他に客のいない縞枯山荘でストーブにあたりながら、珈琲を飲みました。
好天に恵まれ初冬の北八ヶ岳の高原を静かに楽しく周遊できました。雨池へ往復する間、1名の登山者にあっただけでした。

その他記

気温： 山頂駅 -3度C(9：00)、0度C(13：00)
積雪： 10-20cm
料金： ロープウェイ 1800円 (往復) 、カンデオホテル展望風呂 500円